

112 アカゲラ

(キツツキ目)

Dendrocopos major

兵庫県ランク: 注

繁殖個体群:注 越冬個体群:注 通過個体群:注

環境省ランク:

種の概要

ヨーロッパから中央アジア、シベリア南部、モンゴル、中国、千島列島、サハリン、日本、インドシナ半島北部、北アフリカの一部などに広く繁殖分布する。日本では北海道と本州に周年生息し繁殖する。四国、九州にも不定期的に飛来する。落葉広葉樹林や針広混交林に生息し、樹洞に営巣する。大木の幹を螺旋状に登りながら、主に昆虫類などを捕食する。

国内分布

本州、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、四国、九州、対馬、伊豆諸島



写真提供：友田達也

(性別：オス)

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、★姫路市、★明石市、★西宮市、洲本市、伊丹市、★豊岡市、★加古川市、★宝塚市、三木市、★高砂市、川西市、小野市、★三田市、★丹波篠山市、★養父市、★丹波市、★朝来市、★淡路市、★宍粟市、加東市、たつの市、猪名川町、多可町、★稲美町、★神河町、上郡町、佐用町、★香美町、★新温泉町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ねぐ 特殊 ら休 息環 境・	局地的 繁殖	希少
					○	○	○	○	



写真提供：友田達也

(性別：メス)

県内における生息状況およびその他特記事項

Cランクから要注目ランクへ変更。
県内では周年生息し繁殖する。かつては山麓の林でも見ることができたが、近年の開発で生息地が失われ急減した。現在は少数ながらも各地で記録されているが、繁殖地は限られている。比較的に個体数は安定しているが、森林環境の指標種としても有効であるため、要注目ランクとした。

保護上の留意点

山地の森林に広く生息するが、繁殖が巨木のある自然環境の残る森林環境に限定されるため、そのような森林環境の保全が重要。